災害乗り越え伝統文化絶やさず

阿蘇の農耕祭事「御田祭」

参道を歩く宇奈利

国の重要無形民俗文化財「阿蘇の農耕祭事」の一つ「御田植神幸式（御田祭）」が7月28日、阿蘇神社で行われました。

阿蘇神社は、熊本地震により楼門や拝殿が倒壊するなど甚大な被害を受け、祭事の存続が危ぶまれましたが、4月末に開催することを決定し準備を進めてきました。事務所横に建てられた仮拝殿で神事が行われた後、白装束をまとう宇奈利や4基の神輿などが、神幸行列をなして約2キロの道のりを歩きました。

当日は平日にもかかわらず多くの観光客やアマチュアカメラマンが訪れ、シャッターを切る姿が見られました。

風船に乗せて「阿蘇は元気！」

坂梨保育園で風船飛ばし

色鮮やかな風船を大空に飛ばしました

坂梨保育園で7月21日、阿蘇市公民館坂梨分館（赤星永幸分館長）による保育園との交流行事「風船飛ばし」が行われ、園児41人が大空に風船を放ちました。

園児に思い出を作ってもらおうと約20年前から行われているこの恒例行事。メッセージを添えた風船を飛ばし、過去には四国まで届きミカンや手紙が届いたこともあったとのことで、今回も元気な阿蘇を届けようと「みんな元気です！」などと書かれたメッセージを添えて、園児らが一斉に放ち、見えなくなるまで手を振って見送りました。

宝くじ助成事業で鼓笛セットを寄贈

内牧保育園幼年消防クラブ

園児たちは防火意識の普及に向け、演奏の練習をしています

阿蘇地域幼少年婦人防火委員会（西岡博之会長）が、（一財）自治総合センターから宝くじ助成金を受けて、内牧保育園幼年消防クラブに鼓笛セットを寄贈しました。同幼年消防クラブは、結成以来、幼年消防大会で鼓笛演奏を披露するなど、さまざまな防火活動に取り組んでいます。

同センターは、宝くじの社会貢献事業として受託事業収入を財源に、幼年消防クラブの育成強化を図るための助成を行い、災害に強い安全な地域づくりを推進するとともに、幼児期からの防火思想の普及啓発を行っています。

わだい

始球式で投球する倉岡さん（右）。見事な投球で会場から大きな拍手が送られた（写真：市民提供）

大舞台で大役！甲子園で始球式

阿蘇中央高校 倉岡真聖さん（3年）

8月7日に開幕した第98回全国高校野球選手権大会初戦の始球式を、阿蘇中央高校野球部主将の倉岡真聖さんが務めました。

主催する日本高校野球連盟が熊本県高校野球連盟に人選を依頼、出場校の主将に大会への思いを書いてもらい、その中から選ばれたものです。

開会式前に市役所に訪れ「地震で支援していただいた全国の皆さんに感謝の気持ちを込めて投げたい」と意気込みを語った倉岡さん。本番でも気持ちを込めた投球で見事に大役を果たしました。

全国大会出場選手紹介

●サッカー

第40回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント
（8.6～8.14／大阪府堺市）
橘木郁弥（九州国際大学2年／阿蘇北中出身）

第31回日本クラブユースサッカー選手権大会
（8.15～8.24／北海道帯広市）
浦﨑海聖（阿蘇中学校3年）

●柔道

第51回全国高等専門学校体育大会
（8.27～8.28／石川県金沢市）
嶋田稔也（熊本高等専門学校5年／阿蘇北中出身）

●ゲートボール／卓球

第29回全国健康福祉祭長崎大会
（ねんりんピック長崎2016）
（10.15～10.18／長崎県）
山本敬一（狩尾3区）　**家入　正**（内牧5区）
山本敬子（狩尾3区）　**河津采子**（内牧1区）
前田定助（内牧5区）　※5名ゲートボール
甲斐誠一（赤　仁　田）　※卓球

●水泳

全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
（8.17～8.20／広島県広島市）
有働毬加（九州学院高校3年／阿蘇中出身）
河津彩伽（九州学院高校2年／阿蘇中出身）

第71回国民体育大会水泳競技大会
（9.9～9.11／岩手県盛岡市）
有働毬加（九州学院高校3年）阿蘇中出身

●野球

JA共済杯2016全国選抜リトルリーグ野球大会
（8.19～8.21／京都府京都市）
鳴瀬虎琉（一の宮中学校1年）
渡邊慈希（　〃　）

NPBガールズトーナメント2016
（8.6～8.11／埼玉県さいたま市）
山城花怜（一の宮小学校6年）

（競技毎掲載、敬称略）

地元の手により文化財復旧

市有形文化財「尾籠の六地蔵」

わだい

住民に見守られながら進められた復旧作業

熊本地震により被災した一の宮町手野にある「尾籠の六地蔵」が6月28日、古城7区の菅保文区長を中心に住民らの手によって復旧しました。

この地蔵は、室町時代に建立されたと推定され、龕部（がんぶ）とよばれる笠の下部分の4面に、正面に守護神2体、他3面に地蔵が2体ずつの計6体が彫られています。市の有形文化財にも指定されており、地元の方々により大切に守られてきました。

九州北部豪雨でも被災し、相次ぐ被害となりましたが無事に震災前の姿に戻すことができ、住民らは安堵の表情を浮かべていました。

憧れの五郎丸選手とプレー

ラグビー体験教室

わだい

▲五郎丸選手と一緒に腰に付けたタグを取り合う子どもたち
▶お馴染みの“ルーティン”を披露する五郎丸選手。

阿蘇西小学校で8月3日、ラグビー体験教室が行われ、ラグビー日本代表の五郎丸歩選手らがサプライズで訪れ、全校児童137人と交流しました。

この教室は「NPO法人FIELD OF DREAMS」が企画し開かれたもので、日本代表の矢富勇毅選手や元代表の石川安彦さんも来訪。身体にタグを付けて奪い合うゲームやラグビーボールを使ったリレー競争などを行い、汗を流しました。

また、五郎丸選手が得意とするキックが披露されると、子どもたちは歓喜に沸き、児童は「テレビで見るより迫力があってビックリ。キックを見せてくれてありがとう」と喜んでいました。

わだい

土地陥没を再現する実験を行う子どもたち

熊本地震の仕組みを体験して学ぶ

住民地震セミナー

熊本地震の仕組みや火山との関係などを学ぶ「住民地震セミナー」が8月17日、農村環境改善センターで開かれ、150人が参加しました。

阿蘇ジオパーク推進協議会や日本地震学会など4団体による共催で、親子地震教室と講演会の2部構成で行われました。

親子地震教室では、震源の分布を立体的に見ることができる模型の作成や、熊本地震で起きた「右横ずれ断層」によって生じる土地陥没を再現する実験などが行われ、体験した親子からは「分かりやすく学ぶことができた」などの声が聞かれました。

恒例の祭り、多くの人出で賑う

第３３回なみの高原納涼まつり

第33回なみの高原納涼まつりが8月15日、道の駅「波野」神楽苑で開かれ、地元住民など多くの人出がありました。

毎年恒例となった商工会青年部主催の「ヤマメの掴み取り大会」では、約3㍍四方の水に放たれたヤマメの素早い動きに翻弄されながらも、追いかける子どもたちに保護者らの声援が飛びました。

子どもたちの出演を中心としたステージショーでは、ダンスや太鼓（黒鶫）で子どもたちが熱演し、会場は大いに賑いました。

※この日予定されていた子ども神楽は、天候の影響により中止となりました。10月1日・2日開催の神楽フェスティバルに出演しますので、ぜひお越しください。

わだい

ヤマメを追いかける子どもたち

広告

塗装・防水工事・メンテナンス

株式会社 井上

〒869-2302
熊本県阿蘇市三久保448番地22
web http://www.aso-inoue.com/
E-mail info@aso-inoue.com

塗装 防水

塗装内容
（屋根・壁・破風板・軒天・デッキ・塀・他）
防水内容
（雨漏れ調査・屋上・ベランダ・コーキング・他）

−お見積・調査 無料−

もしもし 0967-32-1501